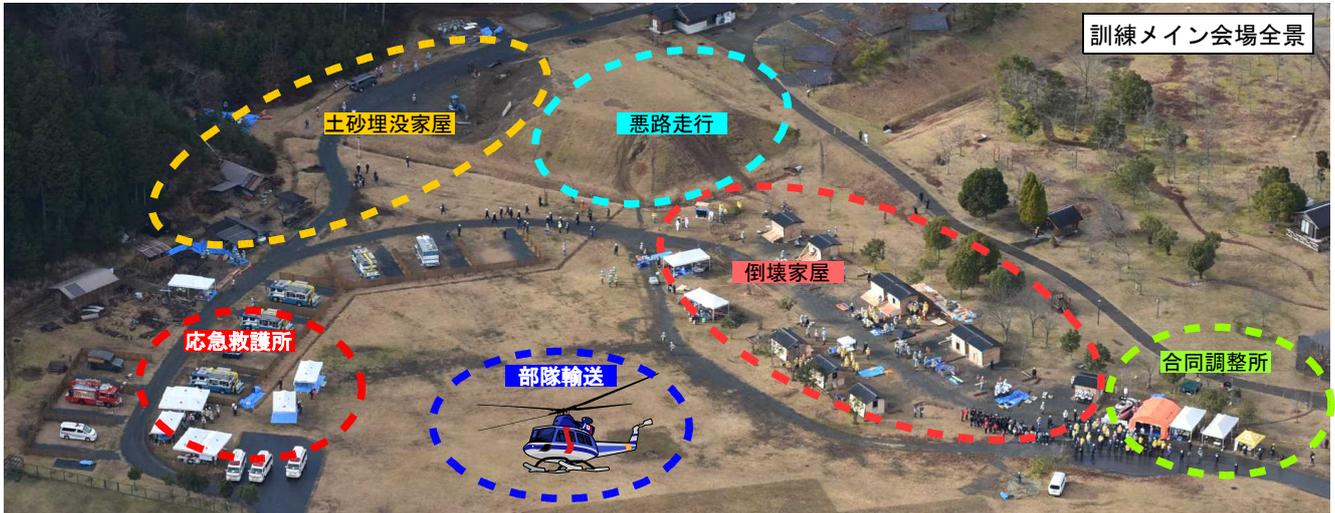


令和元年度近畿管区広域緊急援助隊合同訓練の実施について

近畿管区警察局では、京都府警察との共催により、大規模災害の発生に備えて、令和2年1月15日(水)、京都府南丹市の「STHILの森京都」等において、現場対処能力の向上及び部隊相互の連携強化を図るため、近畿管内各府県警察で編成された広域緊急援助隊(警備・交通・刑事)等の警察部隊と消防、自衛隊、医療機関等の防災関係機関との合同による総合的な災害警備訓練を実施しました。(参加部隊約450人)



訓練メイン会場全景

合同調整所



関係機関と合同調整所を設置して被災情報の共有

倒壊家屋



警備犬(救助犬)による被災者の捜索



倒壊家屋に取り残された被災者の救出活動

悪路走行



オフロードバイクによる情報収集活動(土砂崩れ現場想定)

土砂埋没家屋



埋没した家屋周辺の土砂を重機によって排除



埋没家屋から救出した被災者をバケットストレッチャー(担架)で救護所へ搬送

応急救護所



応急救護所において医療機関(DMAT)による応急措置

部隊輸送



愛知県警察ヘリ(あけぼの)により救出救助部隊を輸送

信号減灯対策



停電による信号減灯時の初動対応
 ・手信号による整理誘導
 ・バッテリー機能が付いた信号機の動作確認